



# 不登校対策は

齊藤隆則 議員

## 未然防止策の充実を図る

**問** 最近の本町における不登校率は減少傾向にあるが、まだ、かなりの人数が不登校で悩んでいるのが現実である。現状と今後の対応は。

**教育長** 今年度10月末現在で小学生2人、中学生12人である。学校現場の対応は担任や養護教諭、また心の

教室相談員が家庭訪問するなどして、児童生徒の登校に向けての支援を行っている。他に不登校を未然に防ぐ方策を含め、不登校に対する対策として取り組んでいる。

**問** 相談体制づくりが必要であり、不登校を増やさない今後の対策は。

**教育長** 町の子育て支援センターなどと連携を取りながら、該当児童生徒や、その家庭に対し支援を行う。また、未然防止策の充実を図ることによって、町内における不登校児童生徒の数を減らしていきたい。

## 青少年の健全育成事業は

### 指導者等、資質の向上を図る

**問** 本町は健全育成事業について様々な取り組みをしているが、子供会など縮小している現状について、今後の対応は。

**町長** 子供の適正な人数や、それを支援する育成会のあり方、また指導者育成などを図りながら組織の再

編も考える。  
**問** 子供の指導的役割を担うジュニアリーダーの育成が必要と思うが、今後の対策は。

**生涯学習課長** 本町のジュニアリーダーは現在、19名であり、地域的にも偏りもある。まだまだ、ジュニア

リーダーについては理解されていないと感じている。今後、他の地区との交流会や研修会等にも参加して子供会への支援ができるようなジュニアリーダーの資質の向上を図っていく。

適応指導をする教育相談室

